

(様式1)

水教第816号

令和6年(2024年)7月19日

文部科学大臣 殿

水上村長 中嶽 弘継

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価(事後評価)の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

水上村公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和4年度～令和5年度(2年間)

(担当)

水上村教育委員会 教育課

住所：熊本県球磨郡水上村大字岩野2678番地

電話：0966-44-0333

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和6年6月に自己評価を実施した。

(2) 評価の方法

教育委員会事務局内で事後評価を行い、村ホームページで公表するとともに、岩野公民館内に掲示する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は達成できた。
令和5年4月から施設分離型として開校した水上学園の児童・生徒は、別々の校舎で学習を行っていたが、旧水上中学校の増改築を行ったことにより、令和6年4月から施設一体型の義務教育学校として、同じ校舎内で学校生活を送ることができ、一貫したカリキュラムによる学習や異学年交流など、義務教育学校の強みを生かした教育課程を始めることができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

旧水上中学校を増改築したことにより、施設一体型の義務教育学校として開設でき、教育環境の向上を図ることができた。また、校舎の各出入口や渡り廊下にスロープを設置することによるバリアフリー化や、学校敷地内フェンスの整備、さらには新教室の照明のLED化、LAN環境、冷暖房一式を整備したことにより、児童生徒の教育環境の改善を図ることができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
水上学園	(4)	08	統合(改修)	校	W	R5.1～R6.3	R6.3.29		
水上学園(99期工事)	(4)	08	統合(改修)	校	W	R5.1～R6.3	R6.3.29		